



**パーソルホールディングス株式会社**  
**2026年5月14日（木）16:30-17:30 開催**  
**FY2025 通期決算 及び 中期経営計画説明会 書き起こし**

**■ FY2025 通期決算説明会パート**

## ハイライト



### 1 FY2025 通期業績は計画を上回り、増収増益

- 売上収益及び全ての段階利益で過去最高を更新、全SBUで売上成長を実現
- 調整後EBITDAは対前年+12.6%、営業利益は対前年+15.8%と共に二桁成長
- ROICは18.2%、ROEは20.9%となり、中期経営計画2026の目標を達成

### 2 FY2026も調整後EBITDAの10%成長を継続

- 新中期経営計画においても調整後EBITDAのCAGR10%成長を掲げ、初年度FY2026も10%成長を計画
- 中長期の収益性改善に向け、AI・システム関連投資を強化。FY2026は投資先行の1年に

### 3 連続増配し、過去最高の配当金額へ

- FY2025期末配当は、期初予想から0.5円増配し6.0円、年間配当は11.5円に
- FY2026年間配当予想は、前期から1.5円増配し過去最高額の13.0円へ

本資料における留意点について \*1 FY2024は2025年3月期、FY2025は2026年3月期、FY2026は2027年3月期を指す  
\*2 「当期利益」は、親会社の所有者に帰属する当期利益の金額を表示  
\*3 SBUは Strategic Business Unit、FUは Function Unitの略

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

2

## ■決算説明会 本編

【代表取締役社長 CEO 和田】

パーソルホールディングスの和田です。本日はお集まりいただきまして誠にありがとうございます。

なお、本日開示させていただきました通り CFO の徳永が 6 月の末の任期満了をもちまして退任し、新たに隣におります財務本部長の剣持が 7 月から CFO に就任することを予定しております。

本日は私と剣持とで決算及び新中計の概要に関してご説明させていただきます。

それでは、まずはじめにハイライトでございます。

FY2025 の実績、それから FY2026 の計画、並びに配当の 3 点でございます。

売上収益および全ての段階利益で、過去最高を更新しておりまして、全 SBU で売上成長を実現いたしました。調整後の EBITDA は対前年で 12.6%増、それから営業利益におきましては 15.8%の増で、2 桁の成長を実現することができました。なお、ROIC は 18.2%、そして ROE におきましては 20.9%と、前中計でも目標として掲げておりました数値を上回っております。

また、配当に関しましては、FY2025 はですね、当初計画から 0.5 円の増配、年 11.5 円とさせていただきます。それから FY2026 はですね、前年に比しまして 1.5 円の増配として、過去最高額の年 13 円を想定しております。

それでは、通期の業績概要につきましては剣持からご説明をさせていただきます。剣持さんお願いします。

## FY2025 通期決算概要

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

【グループ財務本部 本部長 剣持】

剣持でございます。7 月より CFO を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは私より、FY25、終わった期の決算概要についてご説明いたします。

## FY2025 通期 決算サマリー（連結）



売上収益・各段階利益のいずれも前期比で増収増益となり、通期業績予想を上回り着地

(Million yen)	FY2024 通期	FY2025 通期	YoY	通期業績予想	達成率
売上収益	1,451,238	<b>1,555,833</b>	+7.2%	1,540,000	101.0%
売上総利益	332,128	<b>355,471</b>	+7.0%	-	-
営業利益 <sup>*1</sup>	57,426	<b>66,512</b>	+15.8%	66,000	100.8%
営業利益率	4.0%	<b>4.3%</b>	+0.3pt	4.3%	-
調整後EBITDA	78,340	<b>88,176</b>	+12.6%	86,500	101.9%
調整後EBITDA Margin	5.4%	<b>5.7%</b>	+0.3pt	5.6%	-
当期利益 <sup>*1,2,3</sup>	35,871	<b>42,688</b>	+19.0%	41,000	104.1%
調整後当期利益 <sup>*2,3</sup>	41,440	<b>48,304</b>	+16.6%	45,500	106.2%
EPS (Yen) <sup>*1,2,3</sup>	16.17	<b>19.42</b>	+20.1%	18.37	105.7%
調整後EPS (Yen) <sup>*2,3</sup>	18.50	<b>21.71</b>	+17.4%	20.39	106.5%

<sup>\*1</sup> 一部事業の売却益27億円をFY2025 Q2に計上（当売却益は営業利益・当期利益・EPSには含み、調整後EBITDA・調整後当期利益・調整後EPSには含まず）

<sup>\*2</sup> FY2024 Q1にオーストラリアのProgrammed社での法人税還付13億円を計上

<sup>\*3</sup> 賃上げ促進税制による税額控除はFY2025 19億円（FY2024は4億円）

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

4

FY25 通期の決算業績概要です。

全体として堅調な決算でした。売上収益は前年対比 7.2%増の約 1 兆 5,500 億円。営業利益は 15.8%増の 665 億円となりました。

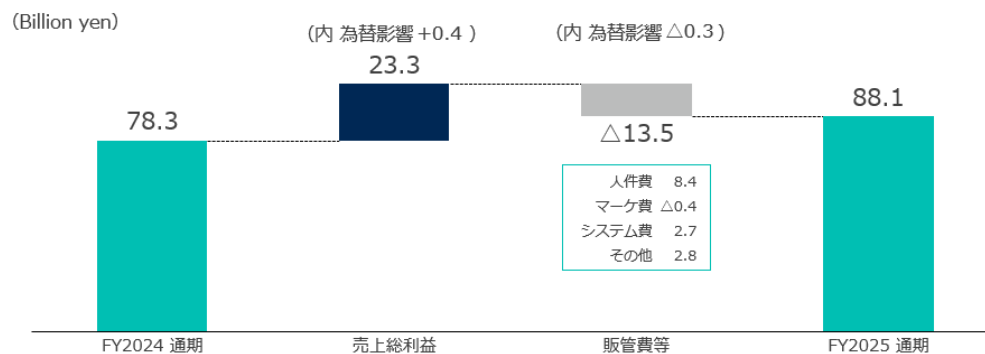
当社が最重要指標としております調整後 EBITDA につきましても、12.6%の増の 881 億円と、2 桁成長を維持しております。

当期利益は、賃上げ促進税制の影響もあり、前年対比 19%増加しております。なお右側にお示ししております期初業績予想に対しては、いずれの指標も上回って着地をしております。

## FY2025 通期 調整後EBITDAの増減分析（前年同期比）



売上総利益はYoY 7.0%と堅調に増加、コスト最適化により調整後EBITDAも増益



\* 為替レート（期中平均）【豪ドル】 FY2024 通期：99.5円、FY2025 通期：99.8円（グラフ内の為替影響の符号は利益に対する増減を記載）

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

5

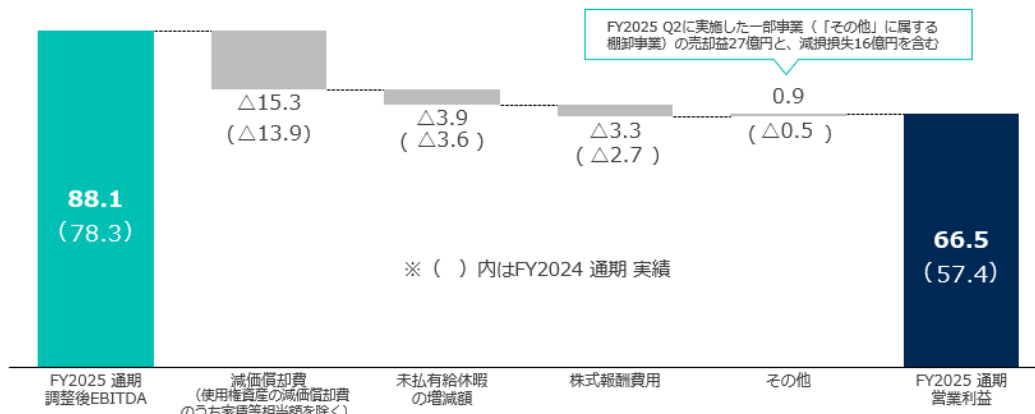
続いて調整後 EBITDA の増減要因についてご説明いたします。

売上総利益、粗利につきましては前年対比で 7%増、233 億円増やすことができました。一方で販管費につきましては引き続きコスト最適化を行い、結果調整後 EBITDA は 881 億円となりました。

## FY2025 通期 調整後EBITDAと営業利益



(Billion yen)



\* 調整後EBITDA=営業利益 + 減価償却費 (使用権資産の減価償却費のうち家賃等相当額を除く) + (-) 未払有給休暇の増減 (減額) + 株式報酬費用 - (+) その他の収益 (費用) - (+) その他恒常的でない収益 (損失)

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

6

続きまして、調整後 EBITDA と営業利益の差異についてご説明いたします。

まず減価償却費につきましては、昨年対比で 14 億円増加の 153 億円、そして有給休暇の未払い費用の追加計上につきましては、昨年対比 3 億増の 39 億円となりました。なお、その他の項目には Q2 で実施しました一部事業の売却益 27 億円と、減損損失 16 億円といった一過性要因が含まれております。

## 【参考】FY2025 通期 SBU別 売上収益 (前年同期比)



SBU	売上収益 (Million Yen)	YoY	主な増減要因 (通期比較)
Staffing <sup>*1</sup>	608,086 587,387	+3.5%	就業者数+1.8%、請求単価+2.2% 人材紹介売上+8.0% 就業日数影響△0.4%
BPO <sup>*2</sup>	143,083 117,233	+22.1%	オーガニック <sup>*3</sup> 売上+6.8% 2025年2月にM&AしたCSL <sup>*4</sup> 寄与は+191億円 (FY2024は40億円、FY2025は232億円)
Technology <sup>*2</sup>	124,807 114,705	+8.8%	エンジニア数+7.9% (FY2025末時点) 平均売上単価+2.5%
Career	152,866 144,645	+5.7%	人材紹介売上+3.5% 求人メディア売上+4.9%
Asia Pacific <sup>*5</sup>	496,354 476,103	+4.3%	3.8%の増収 (為替影響+30億円を除く) ファミリーマネージメント事業とアジア人材派遣は好調、人材紹介と豪州人材派遣は低調
その他 <sup>*1</sup>	74,602 52,611	+41.8%	2025年10月にM&AしたGojob寄与+217億円
調整	△43,966 △41,447	-	-

<sup>\*1</sup> 2025年4月にStaffing SBUの一部事業をその他セグメントへ移管しており、FY2024は遡及修正した数値を記載

<sup>\*2</sup> FY2024 Q2より一部事業をBPO SBUからTechnology SBUに移管 (遡及修正なし)

<sup>\*3,4</sup> オーガニック: COVID-19関連案件及び2025年2月にM&Aしたパーソルコミュニケーションサービス株式会社 (CSL/旧富士通コミュニケーションサービス株式会社) 分を除く

<sup>\*5</sup> 為替レート (期中平均) 【豪ドル】 FY2024 通期: 99.5円、FY2025 通期: 99.8円

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

7

続きまして、SBU 別の売上収益の状況ですが、全セグメントで増収を達成しております。

各 SBU の状況につきましては、このあと SBU 別のパートにてご説明をいたします。

## 【参考】FY2025 通期 SBU別 調整後EBITDA（前年同期比）



SBU	調整後EBITDA (Million Yen)	マージン	YoY	主な増減要因（通期比較）
Staffing <sup>*1</sup>	<div> <div style="width: 34,804px;">34,804</div> <div style="width: 30,996px;">30,996</div> </div>	<div> <div>+5.7%</div> <div>+5.3%</div> </div>	+12.3%	増収効果に加え、収益性の高い人材紹介の伸長が増益に寄与
BPO <sup>*2</sup>	<div> <div style="width: 10,329px;">10,329</div> <div style="width: 6,667px;">6,667</div> </div>	<div> <div>+7.2%</div> <div>+5.7%</div> </div>	+54.9%	2025年2月にM&AしたCSL <sup>*3</sup> 寄与は+11億円（FY2024は4億円、FY2025は15億円） 販管費適正化などにより、マージン改善
Technology <sup>*2</sup>	<div> <div style="width: 10,136px;">10,136</div> <div style="width: 8,640px;">8,640</div> </div>	<div> <div>+8.1%</div> <div>+7.5%</div> </div>	+17.3%	グループ内案件の遅延影響により△5億円（上期で収束）
Career	<div> <div style="width: 34,932px;">34,932</div> <div style="width: 30,369px;">30,369</div> </div>	<div> <div>+22.9%</div> <div>+21.0%</div> </div>	+15.0%	増収効果に加え、生産性改善（+12.1%）
Asia Pacific <sup>*4</sup>	<div> <div style="width: 10,511px;">10,511</div> <div style="width: 11,704px;">11,704</div> </div>	<div> <div>+2.1%</div> <div>+2.5%</div> </div>	△10.2%	一時的要因△25億円（システム刷新費用17億円、Q1及びQ4の補助金計上差額計8億円）
その他 <sup>*1</sup>	<div> <div style="width: 983px;">△983</div> <div style="width: 3,156px;">△3,156</div> </div>	-	-	増収効果及びコスト最適化により赤字縮小 2025年10月にM&AしたGojob 寄与+3億円
調整	<div> <div style="width: 11,555px;">△11,555</div> <div style="width: 6,883px;">△6,883</div> </div>	-	-	システム費やM&A関連などで販管費が増加

<sup>\*1</sup> 2025年4月にStaffing SBUの一部事業をその他セグメントへ移管しており、FY2024は遡及修正した数値を記載

<sup>\*2</sup> FY2024 Q2より一部事業をBPO SBUからTechnology SBUに移管（遡及修正なし）

<sup>\*3</sup> 2025年2月にM&Aしたパーソルコミュニケーションサービス株式会社（CSL/旧富士通コミュニケーションサービス株式会社）

<sup>\*4</sup> 為替レート（期中平均）【豪ドル】FY2024 通期：99.5円、FY2025 通期：99.8円

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

8

続きまして SBU 別調整後 EBITDA の前年対比ですが、Asia Pacific SBU を除く全セグメントで増益を達成しております。Asia Pacific SBU の状況につきましては、後ほど SBU 別のパートにてご説明をいたします。

## 【参考】FY2025 通期 SBU別 営業利益（前年同期比）



SBU	営業利益 (Million Yen)	マージン	YoY	特記事項
Staffing <sup>*1</sup>	<div> <div style="width: 30,416px;">30,416</div> <div style="width: 26,913px;">26,913</div> </div>	<div> <div>+5.0%</div> <div>+4.6%</div> </div>	+13.0%	-
BPO <sup>*2</sup>	<div> <div style="width: 7,636px;">7,636</div> <div style="width: 4,240px;">4,240</div> </div>	<div> <div>+5.3%</div> <div>+3.6%</div> </div>	+80.1%	2025年2月にM&AしたCSL <sup>*3</sup> 寄与は+3億円（FY2024は4億円、FY2025は7億円）
Technology <sup>*2</sup>	<div> <div style="width: 8,694px;">8,694</div> <div style="width: 7,642px;">7,642</div> </div>	<div> <div>+7.0%</div> <div>+6.7%</div> </div>	+13.8%	-
Career	<div> <div style="width: 28,680px;">28,680</div> <div style="width: 25,631px;">25,631</div> </div>	<div> <div>+18.8%</div> <div>+17.7%</div> </div>	+11.9%	-
Asia Pacific <sup>*4</sup>	<div> <div style="width: 7,639px;">7,639</div> <div style="width: 7,761px;">7,761</div> </div>	<div> <div>+1.5%</div> <div>+1.6%</div> </div>	△1.6%	-
その他 <sup>*1</sup>	<div> <div style="width: 3,258px;">△3,258</div> <div style="width: 6,038px;">△6,038</div> </div>	-	-	一部事業の売却益+27億円及び減損損失△12億円を含む 2025年10月にM&AしたGojob△3億円
調整	<div> <div style="width: 13,296px;">△13,296</div> <div style="width: 8,724px;">△8,724</div> </div>	-	-	-

<sup>\*1</sup> 2025年4月にStaffing SBUの一部事業をその他セグメントへ移管しており、FY2024は遡及修正した数値を記載

<sup>\*2</sup> FY2024 Q2より一部事業をBPO SBUからTechnology SBUに移管（遡及修正なし）

<sup>\*3</sup> 2025年2月にM&Aしたパーソルコミュニケーションサービス株式会社（CSL/旧富士通コミュニケーションサービス株式会社）

<sup>\*4</sup> 為替レート（期中平均）【豪ドル】FY2024 通期：99.5円、FY2025 通期：99.8円

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

9

SBU 別の営業利益につきましても同様ですので、のちほどご確認をいただきたいと思います。

## 【参考】FY2025 通期 SBU別達成率



(Billion yen)	売上収益			調整後EBITDA			営業利益		
	通期実績	通期予想	通期達成率	通期実績	通期予想	通期達成率	通期実績	通期予想	通期達成率
連結 <sup>*1</sup>	1,555.8	1,540.0	101.0%	88.1	86.5	101.9%	66.5	66.0	100.8%
Staffing	608.0	618.0	98.4%	34.8	34.2	101.8%	30.4	29.7	102.4%
BPO	143.0	147.0	97.3%	10.3	10.0	103.3%	7.6	7.9	96.7%
Technology	124.8	129.0	96.7%	10.1	10.0	101.4%	8.6	8.3	104.8%
Career	152.8	155.0	98.6%	34.9	34.1	102.4%	28.6	28.5	100.6%
Asia Pacific <sup>*1</sup>	496.3	482.0	103.0%	10.5	11.0	95.6%	7.6	7.8	97.9%
その他 <sup>*2</sup>	74.6	59.0	126.4%	△0.9	△1.8	-	△3.2	△2.3	-
調整	△43.9	△50.0	-	△11.5	△11.0	-	△13.2	△13.9	-

<sup>\*1</sup> 為替レート（期中平均）【豪ドル】FY2025 通期：99.8円、FY2025 期初予想：95.0円

<sup>\*2</sup> 2025年10月にM&AしたGojobによる影響額は、売上収益+217億円、調整後EBITDA+3億円、営業利益△3億円

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

10

こちらは昨年5月に発表いたしました期初計画に対するSBUごとの達成状況をお示しておりますが、概ねどのSBUでも達成することができております。こちら後ほどご確認いただければと思います。

## FY2025 通期 連結財政状態計算書



(Million yen)							
	FY2024 期末	FY2025 期末	増減額		FY2024 期末	FY2025 期末	増減額
流動資産	299,974	335,364	+35,390	流動負債	266,159	311,269	+45,110
(主な内訳)				(主な内訳)			
現金及び現金同等物	82,818	85,018	+2,200	営業債務等 <sup>*2</sup>	99,508	121,279	+21,770
営業債権等 <sup>*1</sup>	179,794	205,573	+25,778	社債及び借入金	10,300	20,745	+10,445
非流動資産	239,771	285,171	+45,399	未払有給休暇	55,721	61,466	+5,744
(主な内訳)				非流動負債	67,203	70,476	+3,273
使用権資産	49,078	54,034	+4,956	(主な内訳)			
のれん	70,065	94,019	+23,953	社債及び借入金	20,000	11,889	△8,110
無形資産	48,544	59,941	+11,396	負債合計	333,363	381,746	+48,383
資産合計	539,746	620,535	+80,789	資本合計	206,382	238,788	+32,406
				親会社持分 <sup>*3</sup>	189,633	219,499	+29,866
				負債・資本合計	539,746	620,535	+80,789

<sup>\*1</sup> 営業債権及びその他の債権 <sup>\*2</sup> 営業債務及びその他の債務 <sup>\*3</sup> 親会社の所有者に帰属する持分合計

<sup>\*4</sup> GojobのM&Aにより営業債権・営業債務・のれんなど資産・負債が増加 <sup>\*5</sup> 為替レート（期末）【豪ドル】FY2024：93.3円、FY2025：109.5円

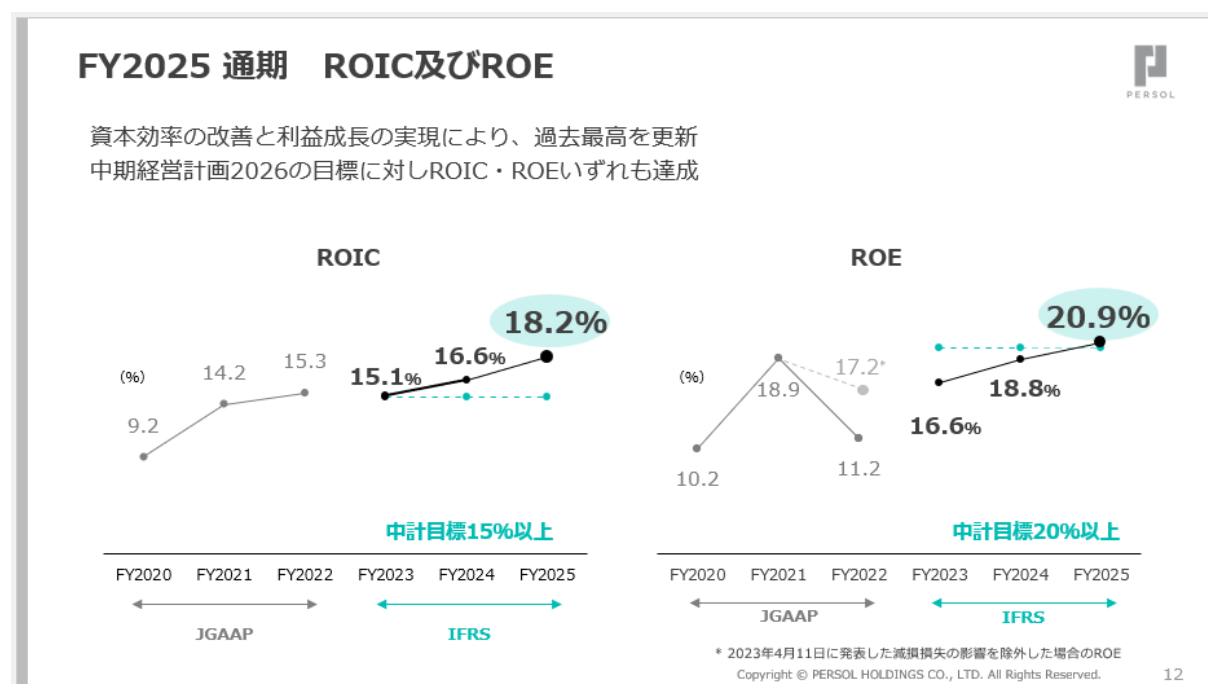
Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

11

通期決算ですので、バランスシート、それからキャッシュフローについて説明をいたします。

まず変化点として、バランスシートの左側、資産の部におきまして、営業債権、のれん、無形資産が特に増えておりますが、こちらは昨年10月に買収しましたGojob社が加わったこと、加えまして下の方に注意書きも入れておりますが、為替が前期末対比円安になったことから、Asia Pacific SBUの資産が膨らんだことによるものです。

バランスシートの右側、負債の部におきましても、営業債務などが同じく Gojob 社の加入に伴って増えております。



続きまして資本効率性の指標であります ROIC 及び ROE についてです。

前中計におきまして、ROIC および ROE の目標をそれぞれ 15%以上、20%以上と定めておりましたが、結果 FY25 の ROIC は 18.2%、ROE は 20.9%と、いずれも目標を上回って着地することができました。

## のれん残高



(Million yen)	FY2024 期末	FY2025 期末
<b>Staffing SBU</b>	9,207	<b>10,964</b>
<b>BPO SBU</b>	18,676	<b>18,676</b>
<b>Technology SBU</b>	1,988	<b>1,988</b>
<b>Career SBU</b>	16,712	<b>16,712</b>
<b>Asia Pacific SBU<sup>*1</sup></b>	21,782	<b>25,543</b>
Programmed Staffing	5,961	<b>7,170</b>
Programmed Property Services	1,402	<b>1,646</b>
Programmed Facility Management	11,956	<b>14,012</b>
上記以外	2,462	<b>2,712</b>
<b>その他</b>	1,698	<b>20,134</b>
Gojob	-	<b>18,941<sup>*2</sup></b>
<b>Total</b>	70,065	<b>94,019</b>

<sup>\*1</sup> 為替レート（期末）【豪ドル】FY2024：93.3円、FY2025：109.5円

<sup>\*2</sup> のれんの他、GojobのM&Aに伴って無形資産を約67億円で識別し、年間償却は約5億円

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

13

続きまして、のれん残高に関してご説明をいたします。

合計で 940 億円となっております。主には先程ご説明をしました Gojob 社の買収に伴い約 189 億円増加しております。なお Gojob 社につきましては、のれん以外について下の方に注意書きで記載しておりますが、無形固定資産、これは顧客資産で、67 億円認識をしております。こちらにつきましては 10 年強での償却、年間償却費は約 5 億円となる予定です。

## FY2025 連結 キャッシュ・フロー計算書



(Million yen)	FY2024 実績	FY2025 実績	増減額
<b>営業キャッシュ・フロー</b>	68,854	77,440	+8,586
(主な内訳) 税引前利益	57,156	64,935	+7,779
減価償却費及び償却費*	32,984	36,407	+3,423
未払消費税等の増減額及び営業債権債務等の増減額	△8,122	△2,323	+5,799
<b>投資キャッシュ・フロー</b>	△29,765	△34,316	△4,550
(主な内訳) 有形固定資産の取得による支出	△5,139	△3,851	+1,287
無形資産の取得による支出	△13,284	△13,073	+210
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△17,839	△19,371	△1,532
連結範囲の変更を伴う子会社株式売却による収入	1,294	-	△1,294
<b>フリーキャッシュ・フロー</b>	39,089	43,124	+4,035
<b>財務キャッシュ・フロー</b>	△63,878	△44,817	+19,061
(主な内訳) 社債の発行による収入	10,000	-	△10,000
自己株式の取得による支出	△20,000	△0	+20,000
短期借入による収入及び短期借入金の返済による支出	△4,824	9,987	+14,811
長期借入金の返済による支出	△10,001	△10,366	△364
配当金の支払額	△19,809	△23,361	△3,552
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	82,818	85,018	+2,200

\* 家賃等相当額 (FY2024は19,019百万円、FY2025は21,018百万円) を含む

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

14

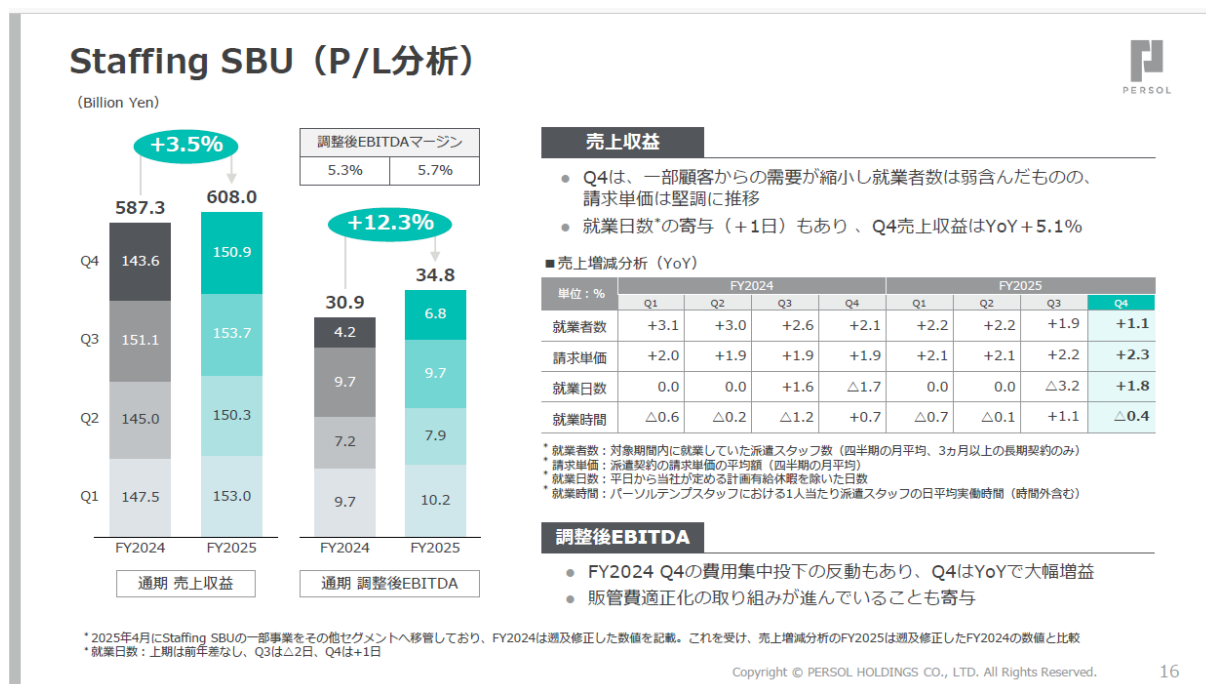
続きましてキャッシュフローです。

FY25 は、先程もご説明しました通り Gojob 社の買収に伴い約 200 億円の投資を行い、フリーキャッシュフローとしては約 400 億強の創出を行っております。ここから配当金の支払等を行い、現預金残高としては昨年同様 800 億円強の水準となっております。

## FY2025 通期 SBU別決算概要

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

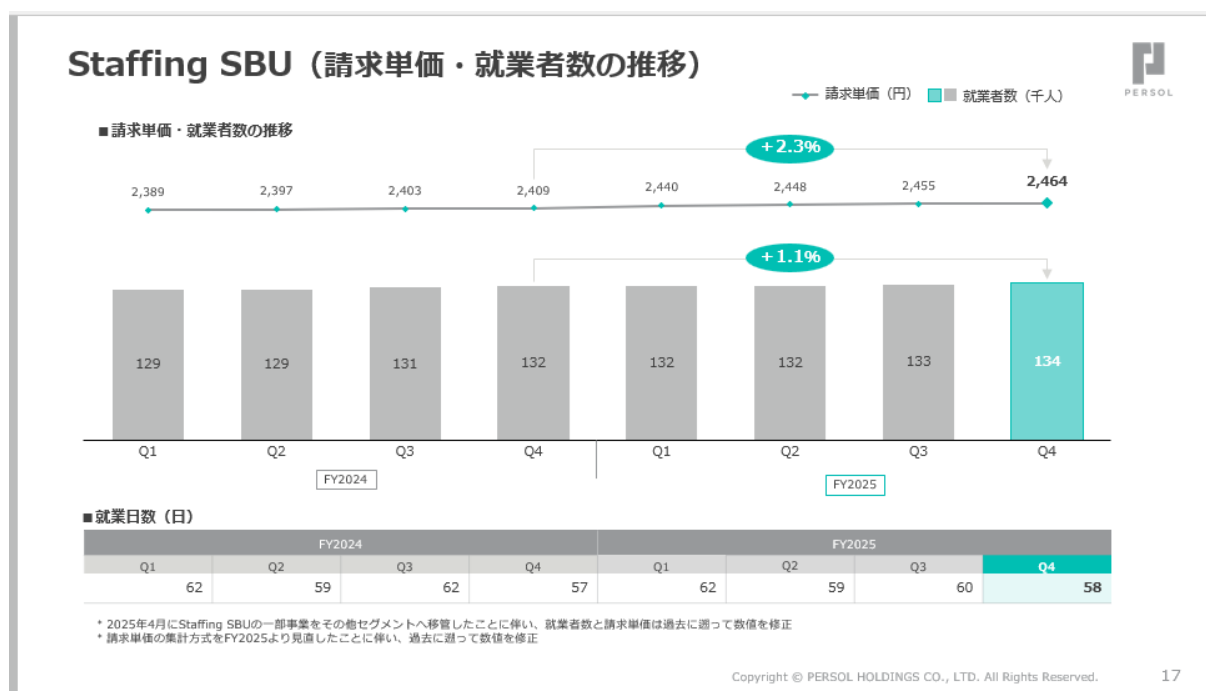
ここからは SBU 別の決算の概要についてご説明をいたします。



まず主力の Staffing SBU です。

通期では売上収益は 3.5%増、そして調整後 EBITDA は 12.3%の増となりました。なお Q4 の 3 か月におきましては、前年に比して就業日数が 1 日多かったこともあり、売上、利益ともに前年を上回っております。

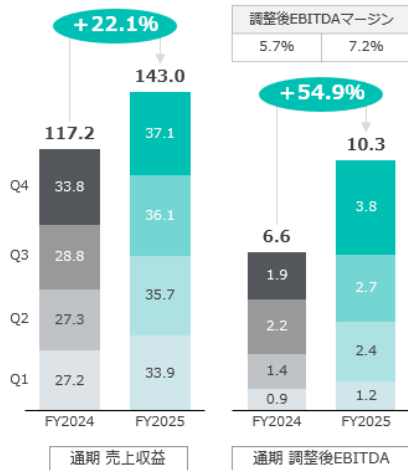
KPI につきましては、就業者数が昨年対比 1.1%となっておりますが、これは一部顧客からの需要が縮小し、弱含んだものによるものです。一方の請求単価は昨年対比 2.3%増と、堅調に推移をいたしました。



こちらは四半期別の KPI の推移をお示しておりますので、後ほどご覧いただければと思います。

## BPO SBU (P/L分析)

(Billion Yen)



### 売上収益

- Q4のオーガニック<sup>\*1</sup>は、YoY+5.5%
  - ▶ 民間は大手企業を中心にAI導入支援関連案件含め堅調
  - ▶ 公共案件の一部縮小は継続

### 調整後EBITDA

- 増収に加え、FY2024 Q4の費用集中投下の反動もあり、Q4は大幅増益

#### ■ 売上収益及び調整後EBITDAの内訳

(Billion yen)	FY2024				FY2025			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
売上収益	27.2	27.3	28.8	33.8	33.9	35.7	36.1	37.1
オーガニック	26.7	26.8	28.8	29.7	28.1	29.9	30.3	31.4
オーガニックYoY	14.2%	8.8%	13.1%	9.0%	5.2%	11.5%	5.3%	5.5%
COVID-19	0.4	0.4	-	-	-	-	-	-
CSL	-	-	-	4.0	5.8	5.8	5.7	5.7
調整後EBITDA	0.9	1.4	2.2	1.9	1.2	2.4	2.7	3.8
オーガニック	0.7	1.2	2.2	1.5	0.8	2.1	2.4	3.3
COVID-19	0.1	0.1	-	-	-	-	-	-
CSL	-	-	-	0.4	0.4	0.3	0.3	0.4

\*1 オーガニック：COVID-19関連案件及び2025年2月にM&AしたCSL分を除く

\*2 CSL：パーソルコミュニケーションサービス株式会社（旧富士通コミュニケーションサービス株式会社）

\*3 FY2024 Q2より一部事業をBPO SBUからTechnology SBUに移管（避及修正なし）

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

18

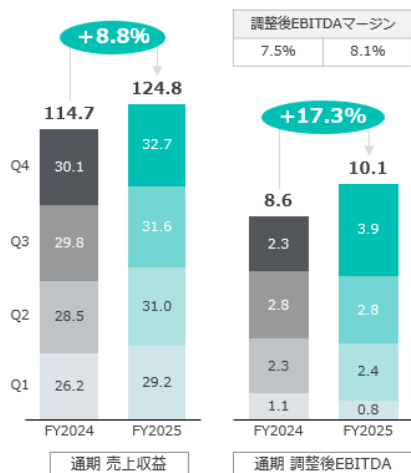
続きまして BPO SBU です。

こちらは CSL、旧富士通コミュニケーションサービス社の買収に伴いまして、通期では売上収益は 22.1%の増。そして調整後 EBITDA は 54.9%の増となりました。

CSL 分を除くオーガニックの売上収益は Q4 で 5.5%の増収となりました。公共案件でいくつかのプロジェクトが予定通り終了した影響などによるものです。なお通年でのオーガニックの成長は約 7%となっております。

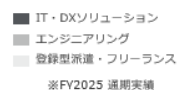
## Technology SBU (P/L分析)

(Billion Yen)



### 売上収益

- Q4は、主に社員エンジニア数の増加が増収をけん引
  - IT・DXソリューション (YoY+14.5%)
    - ：エンジニア数・平均売上単価ともに伸長
  - エンジニアリング (YoY+8.0%)
    - ：エンジニア数・平均売上単価ともに伸長
  - 登録型派遣・フリーランス (YoY+3.4%)
    - ：就業人数は減少したものの請求単価は増加
- 退職率は計画通り8%台で着地



### 調整後EBITDA

- IT・DXソリューション領域の派遣・受託請負において、稼働人員の増加により増益に貢献
- マイナス要因だったグループ内案件の遅延対応は上期で収束し、下期は影響なし（影響額：Q1△2.8億円、Q2△2.2億円）

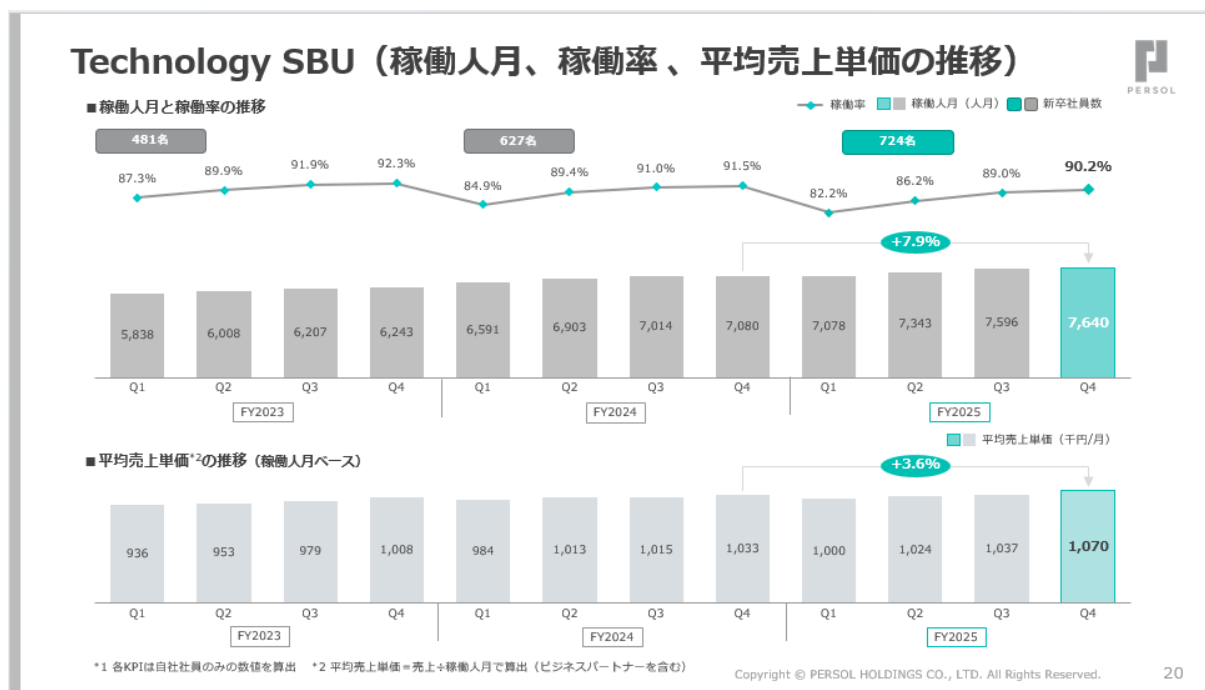
\* FY2024 Q2より一部事業をBPO SBUからTechnology SBUに移管（避及修正なし）

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

19

続きまして Technology SBU です。Technology SBU は通期ならびに Q4 の 3 か月、いずれにおきましても約 9%の増収となりました。Q4 売上の内訳といたしましては、IT、DX ソリューションについて 14.5%の増収と、好調でした。エンジニアリングにつきましては 8%の増収、登録型派遣、フリーランスについては就業人数が減少しましたが、請求単価は増加し、3%強の増収となりました。

なお、Q3 の時にご説明をいたしました IT・DX ソリューション領域の受託請負においては、Q4 では稼働人数が増加をし、増益に貢献しております。

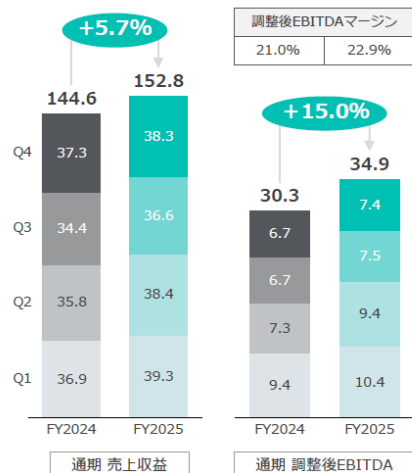


正社員の稼働率、請求単価の状況です。

まず正社員の数につきましては、前年対比 7.9%増ということで、堅調な状況ではありますが、稼働率につきましては昨年 Q4 の 91.5%が、今年度 Q4 は 90%と若干ダウンしました。当社としては派遣から請負に徐々に移行している状況で稼働率の低下はある程度折り込み済みではありますが、今後に向けましてはもう少し稼働率を上げるような工夫をしていきたいと考えております。なお請求単価につきましては 3.6%の増加となりました。

## Career SBU (P/L分析)

(Billion Yen)



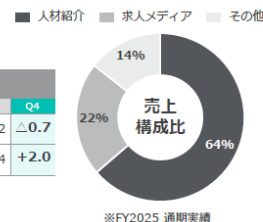
### 売上収益

- Q4は、YoY +2.8%と増収率が鈍化  
主に以下の要因により、人材紹介は減収、求人メディアも伸び鈍化
  - ▶ 外部要因：ボリューム層\*の厳選採用傾向が大手企業を中心に強まる
  - ▶ 内部要因：dodaとdoda XのID統合に伴うログイン導線不備による一部ユーザー離脱の影響（概算：売上YoY△2.2%）
- ハイクラス層\*向けの人材紹介や副業フリーランス支援は二桁成長で好調

\*ボリューム層：年収帯が400～600万円の転職希望者  
\*ハイクラス層：年収帯が600万円以上の転職希望者

### 売上増減 (YoY)

単位：%	FY2024				FY2025			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
人材紹介	+14.3	+11.6	+8.0	+7.2	+4.2	+5.3	+5.2	-0.7
求人メディア	+13.0	+12.4	+8.8	+10.6	+7.6	+6.0	+4.4	+2.0



### 調整後EBITDA

- マーケティング投資はQ4も計画通り積極的に実施
- 増収効果及び生産性向上により、Q4も増益

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

21

続きまして、Career SBU です。

通期では売上収益は前年対比 5.7%増収となりました。Q4 は人材紹介においてボリューム層の厳選採用傾向が大手企業中心に強まっていることに加え、内部要因の影響も受けております。

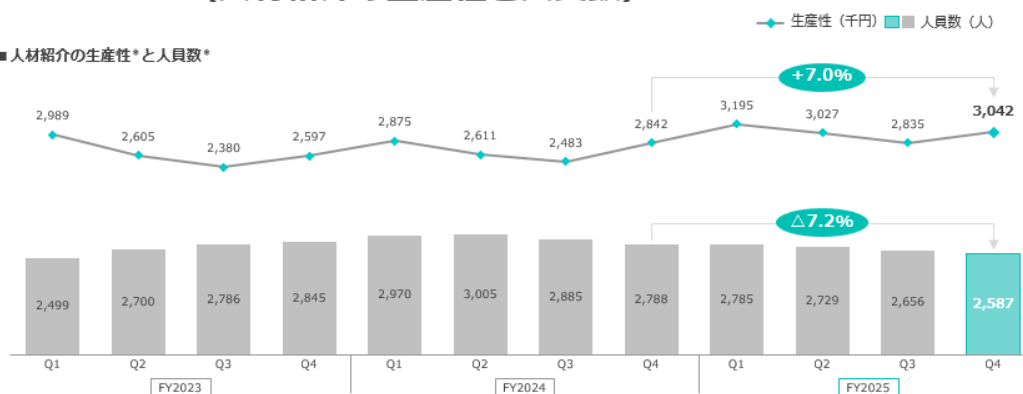
こちらに記載の通り、doda と doda X の ID を昨年統合した際、許諾を得る過程におきまして再ログインが必要になったのですが、ログインの導線不備により一部既存ユーザー様が離脱する現象が起きておりました。その結果ログイン率およびアクティブユーザーが減少し応募数が悪化、採用決定から入社までのタイムスパンを経て、Q4 より売上への影響が出だしております。Q4 における売上押し下げ影響につきましては約 2%程度と見ております。ログイン導線の不備は前年末には改修を終えておまして、再ログイン及び新規の登録者の蓄積により、26 年上期中にはユーザー離脱前の状況に戻る見通しではありますが、業績への影響は FY26 上期いっぱい続き、上期における売上押し下げ影響は約 5%程度出る見込みとなっております。具体的な内容につきましては 30 ページの方にも記載しておりますのでご参照いただければと思います。

一方でハイクラスの層につきましては人材紹介、副業、フリーランス支援領域、引き続き二桁成長を維持しており、好調に推移をしております。

## Career SBU（人材紹介の生産性と人員数）



■人材紹介の生産性\*と人員数\*



■YoYの推移

単位：%	FY2023				FY2024				FY2025			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
生産性	-	-	-	-	△3.8	+0.2	+4.3	+9.4	+11.1	+15.9	+14.2	+7.0
人員数	-	-	-	-	+18.8	+11.3	+3.5	△2.0	△6.2	△9.2	△7.9	△7.2

\* 生産性：人材紹介全体の月平均売上÷人員数 \* 人員数：人材紹介全体のフロント人員数（各月の月初平均）

\* FY2025より人材紹介事業における集計対象を、主たるサービスからサービス全体に拡大したことに伴い、過去の数値についても追及修正

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

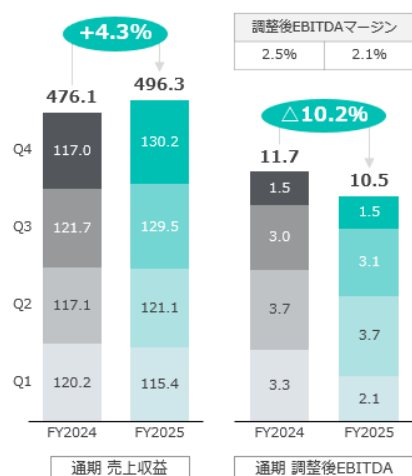
22

続いて人材紹介の KPI についてです。

Q4 のコンサルタントの人員数は前年対比で 7%強減少しておりますが、先程ご説明しました ID 統合に伴うログイン導線不備の影響もあり、Q4 の生産性は 7%の改善にとどまっております。

## Asia Pacific SBU (P/L分析)

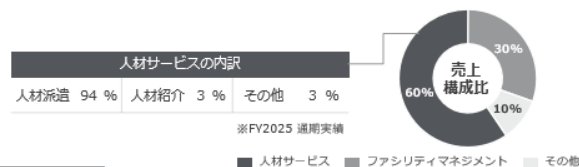
(Billion Yen)



\* 為替レート（期中平均）【豪ドル】 FY2024 通期：99.5円、FY2025 通期：99.8円

### 売上収益

- Q4も各事業の状況はQ3までと変わらず、ファシリティマネジメントは好調、人材派遣はアジア地域は堅調、オーストラリアは低調、人材紹介は低調



### 調整後EBITDA

- システム刷新費用はQ4に6億円（通期で17億円）（Q1：5億円、Q2：3億円、Q3：3億円）
- 補助金計上金額の前年差異が利益を押し下げ（Q2、Q3は影響なし）（FY2024 Q4：3億円計上、FY2025 Q4：1億円計上、差額△2億円、FY2024 Q1：7億円計上、FY2025 Q1：1億円計上、差額△6億円）

### 為替影響額

(Billion yen)	Q1	Q2	Q3	Q4	通期
売上収益	△10.6	△3.0	+2.6	+14.1	+3.0
調整後EBITDA	△0.17	△0.12	+0.05	+0.28	+0.04

各四半期の為替影響額は、期初から当該四半期末までの累計期間を期中平均為替レートで円換算し、前四半期末時点までの累計額との差分で算定。その結果、上期に前年差マイナスであった為替（FY2024上期：101.3円、FY2025上期：94.6円）の反動がFY2025Q4に反映され、為替影響額が大きく計上

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

23

続きまして Asia Pacific SBU です。

売上高は通期で 4.3%の増収でした。市場の状況ですが、オーストラリアのファシリティマネジメントにつきましては引き続き好調な状況です。人材派遣につきましてはアジア地域では堅調ですが、オーストラリアについては低調でした。また正社員の人材紹介につきましてはオーストラリア、アジア共に引き続き低調な状況です。

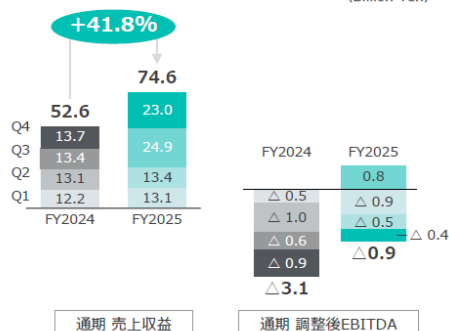
また利益につきましては 10.2%の減益でした。今期は期初にご説明しました通りシステム刷新を行っており、通期で 17 億円の投資をしましたので、こちらを除く事業としましては増益となっております。

## その他・調整 (P/L分析)



### ■ その他

(Billion Yen)



通期 売上収益

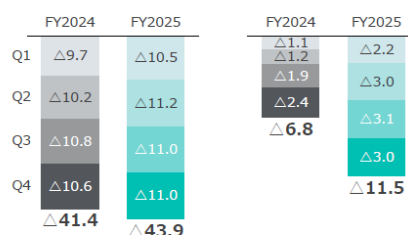
通期 調整後EBITDA

### 業績コメント

- 2025年10月にM&AしたGojobの寄与：売上収益Q4+100億円 (Q3+117億円)

### ■ 調整

(Billion Yen)



通期 売上収益

通期 調整後EBITDA

### 業績コメント

- グループ内取引の増加に伴い連結消去額が増加
- AI・DX投資でシステム費、人件費等販管費が増加

\* 2025年4月にStaffing SBUの一部事業をその他セグメントへ移管しており、FY2024は遡及修正した数値を記載

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

24

最後にその他調整です。

その他セグメントにおきましては約 42%の増収となっており、10 月に買収しました Gojob 社の売上収益が寄与しております。Gojob 社の 1-3 月の 3 ヶ月間の売上は 100 億円でした。クリスマスなどの繁忙期を含む前期 10-12 月期の 117 億円と比べますと若干下がりますが、想定どおり進捗をしております。

調整につきましてはグループ全体のシステム投資をしたこと、そしてグループ内取引が増加したことで、調整後 EBITDA は 115 億円のマイナスとなっていますが、おおむね期初の見通し通りの着地となりました。

以上、FY25 の全社の状況、並びに SBU の状況についてご説明をさせていただきました。

私からは以上です。

# FY2026 通期業績予想

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

【代表取締役社長 CEO 和田】

続きまして、FY2026 の通期業績予想についてお伝えいたします。

## FY2026 通期業績予想概要（連結）



各SBUともに安定的な事業成長のもと、調整後EBITDAの10%成長を目標とする

(Billion yen)	FY2025			FY2026			YoY		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上収益	752.7	803.0	1,555.8	809.7	855.3	1,665.0	+7.6%	+6.5%	+7.0%
営業利益	36.6	29.9	66.5	35.0	36.0	71.0	△4.4%	+20.4%	+6.7%
営業利益率	4.9%	3.7%	4.3%	4.3%	4.2%	4.3%	△0.5pt	+0.5pt	△0.0pt
調整後EBITDA	44.3	43.8	88.1	47.2	49.8	97.0	+6.4%	+13.6%	+10.0%
調整後EBITDA Margin	5.9%	5.5%	5.7%	5.8%	5.8%	5.8%	△0.1pt	+0.4pt	+0.2pt
当期利益	23.9	18.7	42.6	23.0	21.5	44.5	△4.1%	+14.9%	+4.2%
調整後当期利益	24.9	23.3	48.3	25.9	25.6	51.5	+3.9%	+9.5%	+6.6%
EPS (Yen)	10.93	8.49	19.42	10.13	9.47	19.60	△7.3%	+11.5%	+0.9%
調整後EPS (Yen)	11.23	10.48	21.71	11.41	11.28	22.68	+1.6%	+7.6%	+4.5%

\* 為替レート（期中平均）【豪ドル】 FY2025 実績：上期 94.6円、通期 99.8円 FY2026 予想：上期・通期 105.0円

\* FY2025上期に一部事業売却による売却益27億円を計上

\* FY2025末で大企業向けの買上げ促進税制による税制優遇措置が終了（FY2025の控除額は19億円）

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

28

通期業績は、売上収益が前年比 7%増の 1 兆 6,650 億円、営業利益が 6.7%増の 710 億円。重視しております調整後 EBITDA は 2 桁、10%成長の 970 億円を予定しております。また、調整後の EPS におきましては 22.68 円とさせていただきます。

## SBU別業績予想



中期経営計画FY2028の初年度は、各SBUともに中長期の収益性改善のためのAI/システム関連費の投資先行期  
各SBUの売上成長効果に加え、その他セグメントの赤字解消により、調整後EBITDA10%成長を見込む

(Billion Yen)	FY2025		FY2026					FY2026補足
	売上収益	調整後 EBITDA (マージン)	売上収益	YoY	調整後 EBITDA (マージン)	増益額	YoY	
連結	1,555.8	88.1 5.7%	1,665.0	+7.0%	97.0 5.8%	8.8	+10.0%	—
Staffing	608.0	34.8 5.7%	627.0	+3.1%	36.6 5.8%	1.7	+5.2%	就業人数1.5%+単価2.5% 就業日△1日(売上影響△0.4%)
BPO	143.0	10.3 7.2%	152.5	+6.6%	11.0 7.2%	0.6	+6.5%	前期受注が着実に積み上がり安定成長 システム投資や人員増強でコスト先行
Technology	124.8	10.1 8.1%	137.5	+10.2%	11.3 8.2%	1.1	+11.5%	エンジニア数+7%、単価+3%
Career	152.8	34.9 22.9%	156.5	+2.4%	35.8 22.9%	0.8	+2.5%	ポリウム層の厳選採用とハイクラス層の二桁成長は継続 ID統合による影響は上期まで残る(通期売上影響YoY△2.7%) 事業モデル変革のAI投資が先行
Asia Pacific*	496.3	10.5 2.1%	539.0	+8.6%	12.6 2.3%	2.0	+19.9%	売上：現地通貨ベースで4.6%成長 利益：為替影響+6億円、システム刷新費減+9億円
その他	74.6	△0.9	103.0	+38.1%	0.0	0.9	-	R&D事業の選択と集中による赤字解消
調整	△43.9	△11.5	△50.5	-	△10.3	1.2	-	本社費用の適正化 経営管理システムなどの導入完了に伴う費用減

\* 為替レート(期中平均)【豪ドル】 FY2025実績：上期 94.6円、通期 99.8円 FY2026 予想：上期・通期 105.0円

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

29

続きまして、SBU 別の業績予想です。

Staffing におきましては 6,270 億円の売上収益、そして調整後 EBITDA におきましては 366 億円で、マージンは 5.8%となっております。

同じく BPO は 1,525 億円の、110 億円の調整後 EBITDA、そしてマージンは 7.2%。Technology におきまして売上収益は 1,375 億円で、調整後 EBITDA は 113 億、8.2%のマージン。そして Carrer におきましても、売上収益は 1,565 億円、調整後 EBITDA は 358 億円、マージンは 22.9%とさせていただきます。また、Asia Pasific SBU におきましても、5,390 億円で、調整後 EBITDA は 126 億円を想定しています。

なお、この中で特に Carrer におきましては先程もお話ございましたけれども、マーケットの一部低調な状況が続くということと共に、doda と doda X の ID 統合による一部既存ユーザーの離脱により、通期で 2.7%程度の業績下振れ要因になると見ておりますが、システム改修等も既に完了させておりますので、できるだけ早く以前の状態に戻す、登録状況を戻す、そんな対応をさせていただきたいと考えております。

## SBU別業績予想（上期・下期のYoY）



FY2026の利益計画は例年に比べ、下期偏重の傾向

(Billion Yen)	売上収益				調整後EBITDA（下段マージン）				コメント
	上期	下期	上期YoY	下期YoY	上期	下期	上期YoY	下期YoY	
連結	809.7	855.3	+7.6%	+6.5%	47.2	49.8	+6.4%	+13.6%	—
					5.8%	5.8%	△0.1pt	+0.4pt	
Staffing	309.0	318.0	+1.8%	+4.4%	18.5	18.1	+1.5%	+9.2%	就業日数は上期・下期でYoYに変動あり 上期△2日（YoY△1.7%）、下期+1日（YoY+0.8%） FY2026就業日数 Q1:61日/Q2:58日/Q3:60日/Q4:59日
					6.0%	5.7%	△0.0pt	+0.3pt	
BPO	74.0	78.5	+6.1%	+7.1%	3.9	7.1	+5.0%	+7.3%	期末にかけて、受注積み上がりや新卒稼働が増えることで、 例年通り利益は下期偏重
					5.3%	9.0%	△0.1pt	+0.0pt	
Technology	66.4	71.1	+10.1%	+10.3%	4.0	7.3	+19.0%	+7.8%	期末にかけて、受注積み上がりや新卒稼働が増えることで、 例年通り利益は下期偏重
					6.0%	10.3%	+0.5pt	△0.2pt	
Career	77.5	79.0	△0.4%	+5.2%	18.4	17.4	△7.8%	+16.1%	ID統合による売上乗損は上期まで影響が残る Q1 YoY△6.0%、Q2 YoY△4.6%（上期 YoY△5.3%）
					23.7%	22.0%	△1.9pt	+2.1pt	
Asia Pacific*	260.0	279.0	+9.9%	+7.4%	6.8	5.8	+17.0%	+23.4%	為替前年差が上期大きくプラスに影響 上期：売上213億円、利益5億円 下期：売上△22億円、利益0.3億円
					2.6%	2.1%	+0.2pt	+0.3pt	
その他	48.0	55.0	+80.1%	+14.7%	△0.7	0.7	-	-	赤字事業の整理を進め、下期は大半の事業で黒字化 前年度下期にM&AしたGojobの上期売上影響額は+229億円
調整	△25.2	△25.3	-	-	△3.7	△6.6	-	-	—

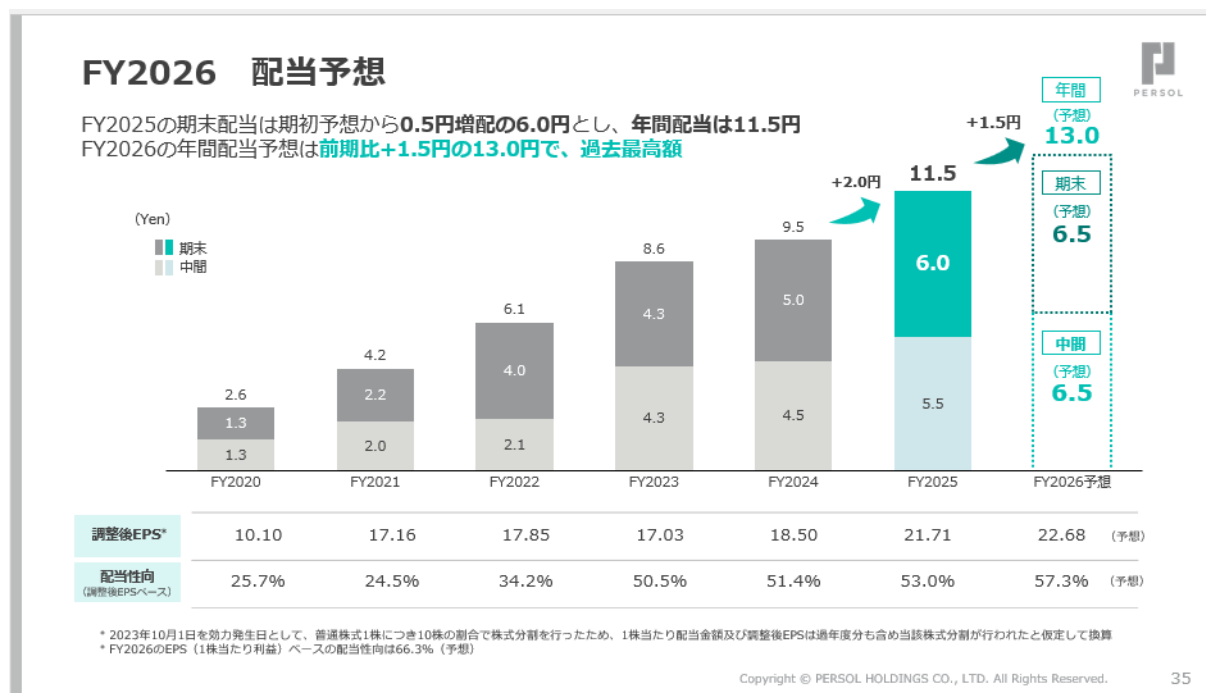
\* 為替レート（期中平均）【豪ドル】 FY2025実績：上期 94.6円、通期 99.8円 FY2026 予想：上期・通期 105.0円

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

30

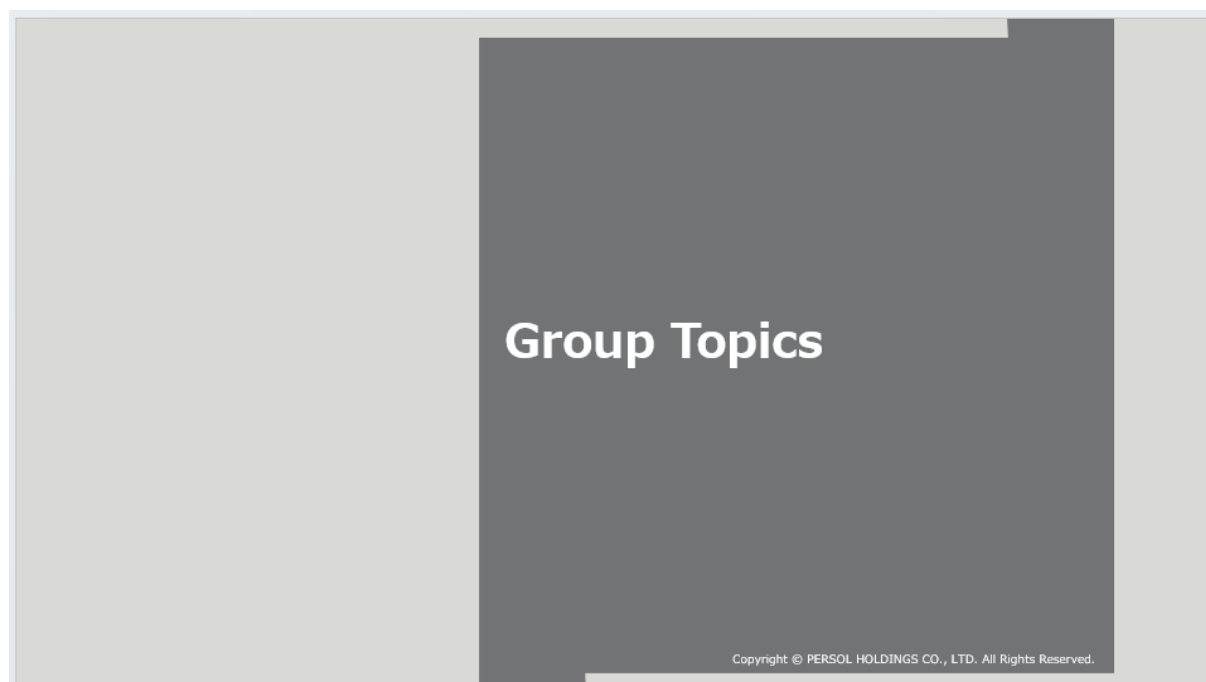
続きまして、少しページを飛んでいただきまして、SBU 別の、調整後 EBITDA の上下比率に関しましても少し言及をさせていただきます。

先ほど申し上げました通り、Carrer の動きがイレギュラーとなっておりますので、これが影響しているとご認識いただければと思っております。他の事業におきましては想定通りの推移をしておりますので、引き続きカバーをしてまいりたいと思っております。



続きまして配当です。

FY2026 の配当予想です。トピックスでも、冒頭でもお伝えいたしましたが、FY2025 の期末配当は、期初の想定から 0.5 円の増配で 6 円、年間の配当は 11.5 円とさせていただきます。それから、FY2026 の年間配当は 25 年比 1.5 円の増配の 13 円で、過去最高額を想定させていただいております。なお、配当性向は 57%の水準と認識をしております。



最後に、グループのトピックスをひとつお伝えいたします。

## パーソル、DX銘柄に初選定



「デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX銘柄）」への選定は今回が初めて  
AIとデータを軸にした「テクノロジードリブンの人材サービス企業」へ進化

AI基本方針の策定・对外公表やAIドリブン型の人材派遣プラットフォームを展開するフランスのGojob社の買収を通じて、事業変革と価値創出を両立している点を高く評価され、「**DX銘柄2026**」に選定



**DX銘柄2026**  
Digital Transformation

【デジタルトランスフォーメーション銘柄（DX銘柄）とは】

- ・経済産業省と東京証券取引所及び独立行政法人情報処理推進機構が共同で実施
- ・優れた情報システムの導入、データの利活用にとどまらず、デジタル技術を前提としたビジネスモデル及び経営の変革に果敢にチャレンジし続けている企業を、DX銘柄企業として選定

■ニュースリリースは[こちら](#)

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

37

冒頭から AI の取り組みをしっかりと進めていくということをご案内をしておりますが、この度、DX 銘柄 2026 に選定をいただきました。これは AI の基本方針の策定や对外公表だけではなく、派遣プラットフォームを活用しているフランスの Gojob の M&A 等々通じて、より我々が AI ドリブンの事業転換をしていくことを高くご評価いただき、DX 銘柄 2026 に選んでいただいております。今後も AI とデータを軸としたテクノロジードリブンの人材サービス企業への進化をより一層進めてまいりたいと思っております。

以上、通期の業績予想をご説明いたしました。

以上